

平成 26 年 10 月 17 日

# 『やる！ ～唐池恒二の夢みる力が「気」をつくる～』 が発売されました！

弊社 代表取締役会長 唐池恒二の著書『やる！～唐池恒二の夢みる力が「気」をつくる～』（かんき出版）が発売されました。「赤坂うまや」や9つの「D&S列車」をはじめ、昨年10月に運行開始した「ななつ星 in 九州」について陣頭指揮をとってきた唐池会長の“夢みる力が『気』をつくる”経営について書き記した、読みやすく楽しく元気になる本です。ぜひご一読ください。

- 発売日 平成 26 年 10 月 15 日
- 著 者 唐池 恒二  
(九州旅客鉄道株式会社 代表取締役会長)
- 出版社 株式会社かんき出版
- 定 価 本体 1,400 円+税
- I S B N 978-4-7612-7033-9



## <本の概要> (かんき出版ホームページより)

27年前、旧国鉄から分割民営化により発足したJR九州は、赤字路線を数多く抱えた鉄道会社であった。JR九州はいち早くこれまでの鉄道の枠を飛び越えて意外なサービスや車両づくりを推進。それを引っ張ってきたのがJR九州の唐池会長である。

これまで、数々のアイデアを打ち出してリーダーシップを発揮し、思い切った経営戦略や新たな事業を創造することで、赤字体質のJR九州の収益構造を改善することに成功。特に、鉄道以外の事業では、大幅な赤字を計上していた外食事業を黒字化し、分社化したジェイアール九州フードサービス社長時代には、炭焼創菜料理店「赤坂うまや」の東京進出を果たした。

唐池会長が最も大切にしてきたものは「気」！ JR九州という赤字体質の会社に「気」を満ち溢れさせることにより、元気な会社へと導いてきた。

昨年の秋から運行を開始したクルーズトレイン「ななつ星 in 九州」。唐池会長が企画から運行まで陣頭指揮を執った「ななつ星」はまさに「気」の結晶。

本書は「JR九州の革命児」とも呼ばれる唐池会長が自身の経営に対する考え方や生き方、働き方について泥臭いエピソードを交えながら解説する経営書である。